

持っているだけで犯罪者！！ 危ないヤクブツたち

乱用されている薬物には、大麻の他にも「覚醒剤」、「シンナー」、「MDMA」、「危険ドラッグ」、「コカイン」、「LSD」などがあります。これらの薬物は法律で厳しく規制されています。



これらの薬物を使用すると、身体や心を傷つけ、最悪の場合、命を失うこともあります。「勉強や仕事の疲れから現実逃避したい」、「パーティーなどで盛り上がりたい」などといった軽い気持ちで使用しないようにしましょう。

やくぶつらんようかい
薬物乱用は1回でも
「ダメ。ゼッタイ。」



出典
厚生労働省
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

断る勇気を持とう！！ 自分を大切にしよう！！

自分、家族や友人を大切にする気持ちを持ってください。

他人からの悪い誘いをきっぱり断る勇気を持ってください。

薬物に関する正しい知識を持ってください。

もしも・・・

- 薬物について悩んでいる
- 勧められている
- 友人が買おうとしている・・・

一人で
悩まないで!!

相談!!

- 家族に
- 先生に
- 身近な人に



保健所環境薬務課
TEL 072-222-9940
FAX 072-222-9876

ホームページ

堺市 薬物乱用防止

検索

大麻は 「ダメ。ゼッタイ。」

大麻とは

大麻草の葉を乾燥したものや、樹脂を固めたもので、ハッパ、チョコ、グラスなどと呼ばれています。大麻にはTHC(テトラヒドロカンナビノール)という有害な成分が含まれており、麻薬の一種として「大麻取締法」で厳しく規制されています。



密売大麻



大麻たばこ



葉



樹脂



不正栽培

大麻の身体への影響は

大麻を乱用すると、感覚が異常になり「**大麻精神病**」^{たいませいしんびょう}といわれる精神異常が起こり、家族や友人との関係に影響が出ます。また、「**無動機症候群**」^{むどうきしょうこうぐん}といって、まるで人が変わったように見えたり、毎日ゴロゴロして何もやる気がない状態になります。

さらに、学力や運動能力の低下、生殖器に異常、肺がん等が起こることもあります。



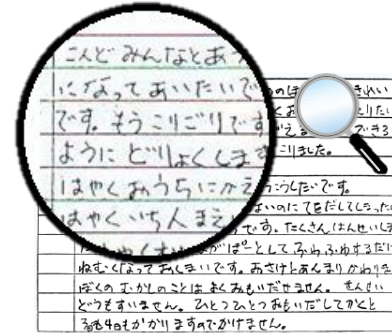
無動機症候群
何もやる気がしない



知的機能の低下
ものを考えられなくなる



大麻精神病
幻覚・幻聴などの症状
暴力をふるう



29歳の大麻使用者が書いた手紙
(漢字がほとんど入っていない)

自分の意志ではやめられない・・・

耐性

使用を繰り返しているうちに、それまでの量では効き目が薄れていく。

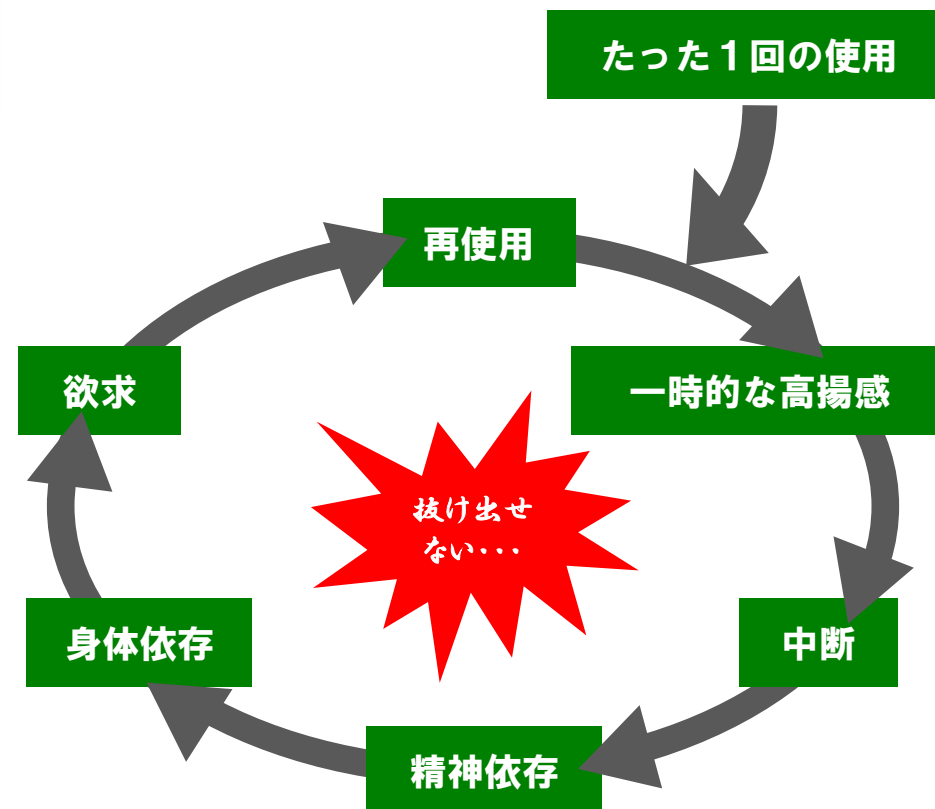
依存性

一回くらいなら大丈夫と思っても、また使いたくなり、繰り返し使わずにはいられなくなってしまう。



薬物乱用の恐ろしい特徴は、薬物の「**耐性**」と「**依存性**」なんじゃ！！

一回だけと思って使った人も、薬物の「**耐性**」と「**依存性**」によって、自分の意志では止められなくなってしまうので、ゼツタイに手を出してはダメじゃぞ！！



たった1回の使用

大麻のさまざまな名前

！ 大麻という名前を隠して、あなたたちに近づいてきます。カッコいい名前、オシャレな名前をしていても中身は恐ろしい薬物です。



惑わされないで！！

いっしょにやったら
仲間にいれてやるよ！

大麻は弱いから、
1回だけなら平気だよ！

みんなやってるよ

ちよっとだけ、ためしてみない
最高の気分を味わえるよ

まだやってないの～
子どもだね～

やってないのは君だけだよ

スマホ

PC

大麻はタバコより害がないよ

答えは「No！！」

危険な場所に近づかないこと、
逃げることも「**勇氣**」です。

甘い誘いに注意！！